

金沢城公園中期経営目標取組状況(令和元年度)

中期経営目標(実施期間 H30～R4)

- ①北陸新幹線金沢開業年の入園者数を維持し、更なる増加を図ります。
- ②利用者アンケートによる満足度は、95%以上を目指します。
- ③北陸新幹線金沢開業年の利用者1人あたりの一般財源投入額を維持します。

1 中期経営目標の進捗状況

測定指標	基準値	実績値(R1)	中間目標値(R2)	最終目標値(R4)
①入園者数	2,383千人	2,234千人	2,300千人	2,400千人
②利用者アンケートによる満足度	91%	99%	95%以上	95%以上
③利用者1人あたりの一般財源投入額	84円	96円	80円	80円

2 令和元年度における主な取組内容

(1)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取組

- ①施設の利用促進に向けた取組
 - ・重要文化財の特別公開、城と庭のもてなし事業、玉泉院丸庭園ライトアップなど、城郭の魅力を活かしたイベント等を実施しました。
 - ・金沢城の更なる魅力向上のため、鶴の丸休憩館でイブニングライブを開催しました。
- ②サービス(満足度)向上に向けた取組
 - ・高齢者や身体が不自由な方への配慮に努めるとともに、運営スタッフの接客研修を実施し、利用者へのサービス向上に努めました。

(2)施設運営の効率化に向けた取組

- ・エネルギー節減の意識を高め、光熱水費等管理コストの縮減に努めました。

(3)その他の取組 (1)、(2)以外の取組があれば記載

3 令和2年度における取組内容の見直し等

- ・安心して公園を利用していただけるよう、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として注意喚起や施設内の換気などに努めます。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年実施している城と庭のもてなし事業やミニコンサートなどは、密とならない工夫を講じる等、開催方法を見直します。
- ・新たに完成する鼠多門・鼠多門橋の適切な管理運営を行います。